

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月23日

計画の名称	山口市中心市街地の再生による賑わいの創出													
計画の期間	令和 0 7 年度 ~ 令和 0 9 年度 (3年間)										重点配分対象の該当	○		
交付対象	山口市													
計画の目標	中心市街地内の東西南北に十字に位置している中心商店街には、旧耐震建物が多く、更新・再整備の時期に差し掛かっている建物が多い。また、中心市街地の一部に狭隘道路が複数あり、接道不良建物が多く立地しており、安全上の課題がある。 加えて、中心市街地内には、空き家、空き地が複数存在し、駐車場となっているものもあり、まちとしての魅力が失われつつある。 こうした課題に対して戦略的に取り組むための市街地総合再生基本計画を策定し、計画に基づく具体的取組として、再開発の機運が高まっている地区に対し、積極的支援を行うことで、中心市街地の再生を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		60	A	60	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和7年度	令和8年度	令和9年度
1	市街地再開発事業の事業化に向けて地元組織の設立支援をするとともに、関係地権者の事業に対する意識高揚を図る。 再開発準備組合設立件数	0件	1件	1件
2	市街地再開発事業検討区域における関係権利者のうち、事業に前向きな意向の権利者の数を3人(R6)から 8 人(R9)に増加させる。 事業化に前向きな権利者の人数	3人	6人	8人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	山口市	直接	山口市	-	-	計画コーディネート事業	事業コンセプト・事業手法の 検討、権利者意向調査、施設 需要調査、基本計画案の検討 、 概略資金計画案の検討等 の支援	山口市中心市街 地	■	■	■			60		未策定	
												小計						60		
											合計						60			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	5				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	5				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	5				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 山口市中心市街地の再生による賑わいの創出

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 中活計画との適合等 1) まちづくりの目標が中活計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 中活計画との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○